

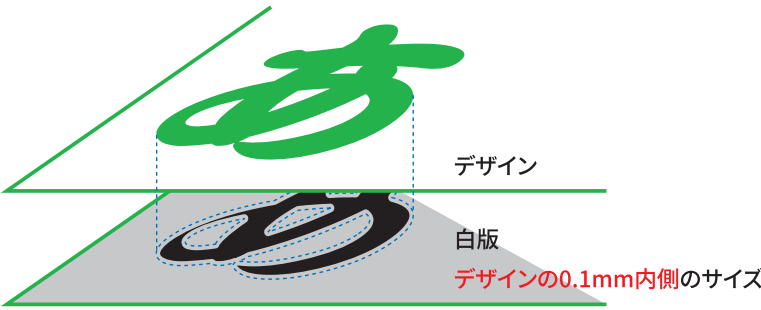
白版データの作成方法について

『白版』レイヤー上に、K100%（黒）で、白版を作成してください。

白版のサイズ・位置は、デザインの0.1mm内側にしてください。

手順：オブジェクト⇒パス⇒パスのオフセット⇒オフセット:-0.1mm

白版のサイズを、デザインと同じサイズにした場合、版ズレが起きて、デザインから白版がはみ出る恐れがあります。



白版について

本体色の透けについて

そのまま印刷すると、本体の色（下地）が透けてしまいます。

「本体の色を透けさせたくない」「白色をはっきり表現したい」場合は、白版が必要です。

全面に白版あり

イラスト全体に、白版を敷くため、本体の色が透けにくいです。



イラスト部分に白版あり

白版がない部分は、本体の色が透けます。



白版なし

イラスト全体に、白色が表現されず、本体の色が透けます。



白版データの例

仕上がりイメージに合わせて、いずれかの方法で白版データを作成してください。

デザインデータ

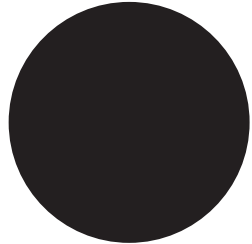


仕上がりイメージ

全面を白にしたい場合



白版データ



文字の背景を白にしたい場合



文字の背景を透けさせたい場合



商品名：ダイカット木製マグネット W50×H50mm

印刷範囲：W50×H50mm

印刷方法：UVインクジェット印刷

フルカラー印刷

101800638_4c

2026.09.07

ver.CC

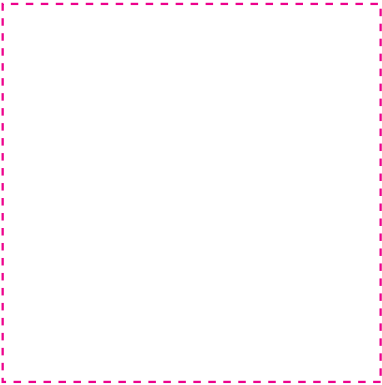
最大サイズです。最大サイズ内に、カットライン・デザインを配置してください。

カットライン・白版データを作成してください。詳しくは、左図・右図を確認してください。

抜き幅0.3mm・文字の大きさ5pt以上を推奨します。

上記寸法より小さい場合、デザインが潰れる恐れがあります。

デザインによって、上記寸法が当てはまらない場合があります。



デザイン制作時の注意点

『カットライン』『デザイン』『白版』3種類のデータが必要です。

カットラインについて

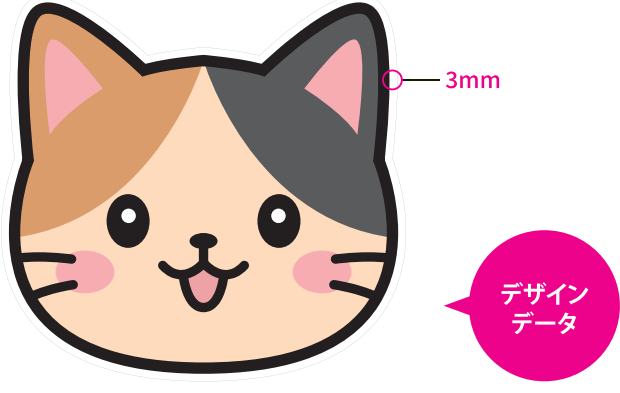
- 『カットライン』レイヤーに、カットラインを配置してください。
- カットラインの線幅は、0.01mmにしてください。
- カットラインの色は、レジストレーションにしてください。

鋭角・複雑な線は、滑らかにしてください。



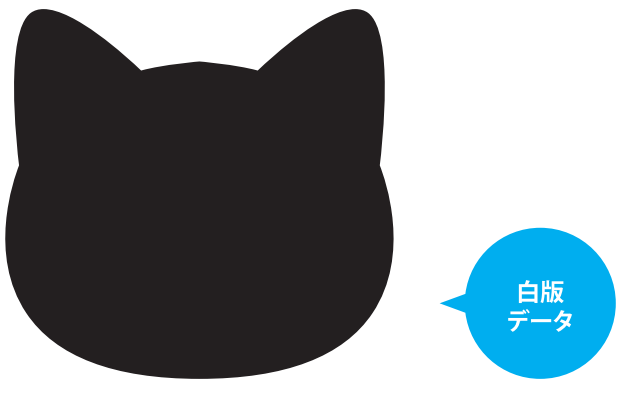
デザインについて

- 『お客様デザイン』レイヤーに、デザインを配置してください。
- カットラインとデザインの間は、3mm以上開けてください。



白版について

- 『白版』レイヤーに、白版を配置してください。
- 白版のサイズはデザインの0.1mm内側・色はK100%（黒）にしてください。
- 手順：オブジェクト⇒パス⇒パスのオフセット⇒オフセット:-0.1mm



制作・入稿前にご確認ください。

注意事項について

- 『お客様デザイン』レイヤー上に、デザインを配置してください。
- カラーモードは、CMYKにしてください。
- 全ての文字は、アウトライン化をしてください。
- パターン・効果・アピアランスを使用する場合は、分割・拡張を必ず行ってください。
- 黒のカラーは、K100%にしてください。
- 4色ベタ（C100%/M100%/Y100%/K100%）は、しないでください。
- ※意図的にリッチブラックを使用する場合は、C40%/M40%/Y40%/K100%を推奨します。
- 画像は、埋め込み・リンクをしてください。リンクする場合、画像データも入稿してください。
- 画像解像度は、原寸で約300～350dpiを推奨します。
- 画像のカラーは、CMYKにしてください。
- オーバープリントは、使用しないでください。
- テンプレートの情報（線・説明文・レイヤーなど）は、移動・削除をしないでください。
- お使いのバージョンで、保存してください。
- ※商品によって、画像を配置できない場合があります。

印刷の仕上がりについて

- 商品本体の材質や色によって、印刷色の仕上がりが変わる恐れがあります。
- 細かいデザインの場合、かすれたり、潰れたりする恐れがあります。
- ※細かすぎるデザインの場合、デザインの変更をお願いする恐れがあります。